

目次

コラムページの作成	2	フライヤーの作成	27
段組み	3	ガイドラインの作成	28
テキストの回り込み	7	パス上文字とアピアランスの利用	29
テキストのオーバーフロー	8	グラフの作成	30
テキストパス	9	吹き出しの作成	32
カーニング	10	クリッピングマスク	33
異体字	12	エリア内文字	34
段落の設定と段落スタイルの登録・適用	13	文字属性を維持したテキストの置き換え	35
文字の設定と文字スタイルの登録・適用	16	表組の作成	37
選択グループ編集モード	17	塗り足しの作成	39
割注	18		
透明	19		
不透明マスク	20		
トンボと塗り足しの作成	22		
(参考)			
[プリント] ダイアログのトンボの利用	25		

コラムページの作成

文字に関するさまざまな機能を確認しながら、
下記のページを完成させます。

トンボ (トリムマーク)

塗り足し

段組 (エリア内文字オプション)

テキストの回り込み

カーニング

異体字

不透明マスク

割注 透明

インデント / 段落間隔

段落スタイル

文字スタイル

DTPのポイント

不慮のデータ損失は、プロとして言い訳できない。しかも、損失したデータを取り戻すための時間や労力は、金額にしたら相当な額になるだろう。ハードやソフトは稼げばまた買えるが、時間をかけても同じようなデータも少ないものだ。マーフィーの法則よろしく、手を抜いたときに消失してしまうのがデータである。ここでは、「データは財産」という観点からとらえていきたいと思う。

まず、バックアップの三箇条についておさえておこう。その三箇条とは「バックアップ先は異なるメディアに」、「バックアップは最低ふたつ」、「朝イチにやる」である。

同一ハードディスク内の複製はバックアップとは呼ばない。そのボリュームごとお陀仏になればすべてがお釈迦になる。そこで、別のハードディスク、MO、CD-R、DVD-Rを活用しよう。CD-Rに劣らず、DVD-Rのメディアも安価なものが出回ってきた。また最近、ブロードバンド化にともないFTPサーバにバックアップするという選択肢も現実的なものとなっている。たとえオフィスごとなくなっても、別の場所に保存されているという意味では究極のバックアップといえる。

また、コピー中に、複製元と複製先が同時にトラブル、読めなくなることもある。この対処法として、最低ふたつのメディアにバックアップすることをお勧めする。MOの場合、月・水・金用と、火・木・休日用に分け、交互に利用することができる。

そして、バックアップは出社後、朝いちばんに行くこと。これがとても大切である。帰り際は集中力が落ちていたり、面倒になったり、急いでいたり、バックアップ作業を後回しにする理由が山積みである。朝のスッキリしたアタマで行うことに意義がある。その日に何かあったとしても、最悪、その日の朝の状態まで戻ることができる。

これらを踏まえたらうえて、さらに万全を期するため、高額なバックアップシステムの導入を検討するならば、なるべく安価でラクにできるバックアップを紹介しておこう。

CD-R、CD-RW、DVD-Rなどの場合、追記に対応できることもあるが、バックアップの観点から考えると、基本的には焼いたら終わりとなるだろう。作業効率を考えると、MOやハードディスク、FTPサーバへのバックアップの場合、差分コピー(インクリメント・バックアップ)できるのが鍵になる。というのは、Mac OSやWindowsでのファイルコピーは基本的に上書きコピーであるため、時間がかかってしまうためだ。また、データはバラバラの場所に置かず、データ用のパーテーションを用意するとよい。どのファイルをバックアップするかを探す手間が不要になり、漏れがなくなる。

さらに強くお勧めしたいのは、インターネットへの対応、クロスプラットフォームへの対応を前提に、ファイル名には英数字とアンダースコアのみを用い、拡張子をつけるようにしていくとよいだろう。バージョン違いのデータや、作成日をどのようにファイル名に反映するかのネーミングルールをしっかり確立し、守るようにはしてほしい。

これらを徹底すれば、100%はあり得ないが、かなり高い確率でデータを守ることができるだろう。貴重な財産を一瞬にして、ふいに失くさなければ、日常的な作業として、確実に取り組んでほしい。

バックアップの三箇条
「異なるメディアに」
「最低ふたつ」
「朝イチにやる」

Do You Backup?

バックアップ作業の効率化

文・齊藤高吉

――転ばぬ先の杖として、バックアップに対する認識を改めよう。



1 SilverKeeper フリーウェア
url. http://www.lacie.co.jp/silverkeeper/silverkeeper_top.html
動作環境: Mac OS 9.0.4以降、Mac OS 10.1.2以降
(動作環境はMac OS Xにおいて、ソフトウェア機能が使えない)

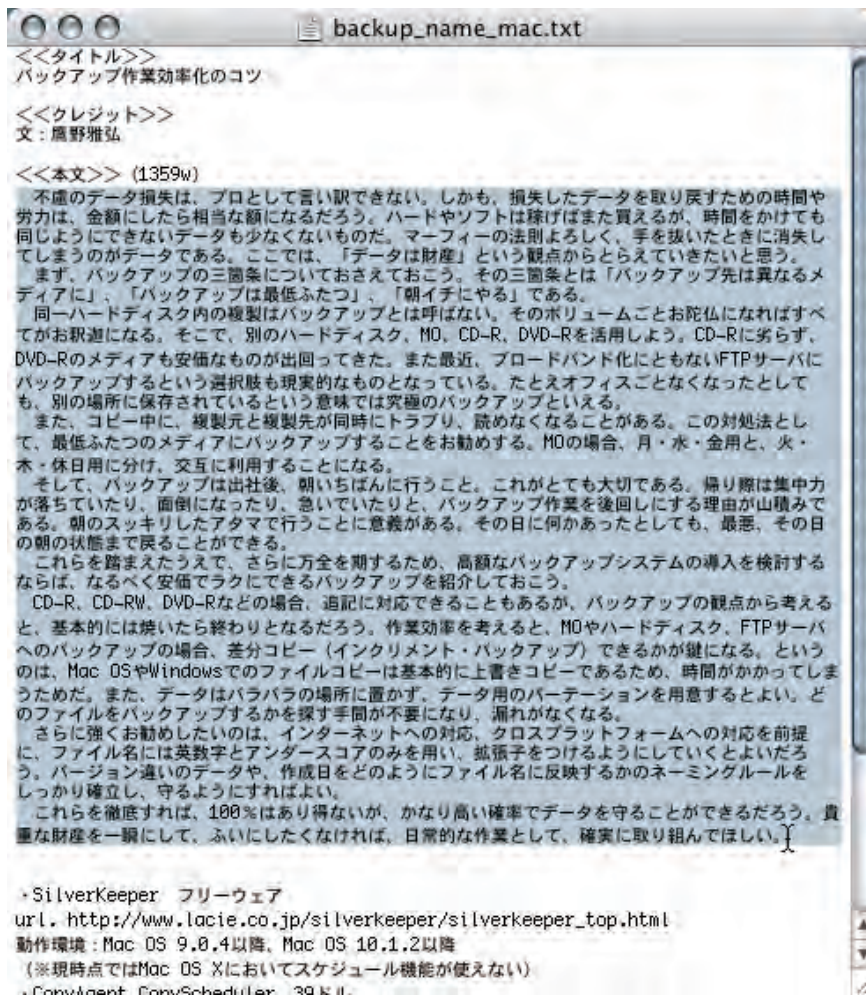
2 CopyAgent 39ドル
url. <http://www.connectix.com/products/cca.html>
動作環境: Mac OS 8.5、8.6、9.x

3 .mac (iDisk改め) 49.95ドル
url. <http://www.apple.co.jp/mac/redirects/mac/japan.html>
動作環境: Mac OS X

4 Retrospect 7,800円(パーソナル版)
url. <http://www.act2.co.jp/>
動作環境: Mac OS 9.x以上、Mac OS X、Windows 95/98/Me、NT4.0/2000/XP

段組

1.  backup_name_mac.txt  backup_name_win.txt を開いて、本文部分をコピーします。



2. 「column_start.ait」を開き、レイヤーパネルで「文字組」レイヤーをアクティブにします。他のレイヤーにはロックをかけておきます。

